

平成29年度  
静岡県地域防災活動推進委員会  
活動報告書

平成30年3月  
静岡県地域防災活動推進委員会

## 平成 29 年度静岡県地域防災活動推進委員会委員名簿

委員	嶋津安則	(自主防災活動)	下田市自主防災会連絡協議会会長
委員長・選考委員長	谷村彦太郎	(自主防災活動)	伊豆市自主防災会代表
委員	中村 強	(自主防災活動)	熱海市自主防災会連合会理事
委員・編集委員	笹原和之	(自主防災活動)	富士宮市防災指導員会長
委員	瀧 義弘	(自主防災活動)	静岡市自治会連合会会長
副委員長・編集委員長	横山 功	(自主防災活動)	焼津市小川第 13 自主防災委員長
委員	太田京平	(自主防災活動)	袋井自治会連合会副会長
委員	米山英二	(自主防災活動)	浜松市中区泉自主防災隊長
委員	加藤泰樹	( 防 災 士 )	静岡県ふじのくに防災士会監事
委員・モニター委員	神谷尚世	(災害ボランティア)	特定非営利活動法人コラボりん湖西代表理事
委員・モニター委員・編集委員	松田寛子	( 消 防 団 )	藤枝市消防団
委員・選考委員	松村 勲	(事業所防災)	株式会社焼津冷凍
委員	伊藤順治	(民生委員・児童委員)	静岡県民生委員児童委員協議会理事
委員	大塚真知子	(男女共同参画)	静岡県男女共同参画センター交流会議理事
委員	パルマ・パメラ	( 国 際 交 流 )	静岡県国際交流員

※ 編集委員とは自主防災新聞の編集委員、モニター委員とは防災用品モニター会議の委員。



(平成 29 年 4 月 24 日 県庁)

# 目 次

1. 定例会の結果 .....	1
2. 自主防災新聞の発行 .....	2



委嘱状交付式(H29.4.24)



第3回定例会(H29.10.5)

## 1. 定例会の結果

### 第1回定例会（平成29年4月24日：県庁）

- 「自主防災新聞」のテーマについて協議
  - 事務局提示の案をもとに、年間の検討テーマについて協議
- 〈テーマ〉  
「協働（コラボレーション）による自主防災組織の活性化をめざして」 &  
「避難所運営マニュアル」の改訂  
主な意見：エッセンスをまとめて効果的なものとしたい。

### 第2回定例会（平成29年7月20日：地震防災センター）

- 編集委員会の報告
  - 検討テーマの今後の進め方について説明
- 〈委員からの意見〉  
〈テーマ〉  
「協働（コラボレーション）による自主防災組織の活性化をめざして」  
主な意見：地域で活躍している人を尊重した、協働の冊子としたい。  
「避難所運営マニュアル」の改訂⇒内容については「避難所のあり方検討委員会」へ  
主な意見：実践向けのマニュアルを目指していくべき。

### 第3回定例会（平成29年10月5日：県庁）

- 編集委員会の報告
  - 検討テーマの今後の進め方について説明
- 〈テーマ〉  
「協働（コラボレーション）による自主防災組織の活性化をめざして」  
主な意見：冊子を更新するために必要なものは揃ってきたと感じる。しかし、この冊子を更新することの意義が感じられない。もっと地域の協働が活発になるような内容にする必要があると感じる

### 第4回定例会（平成30年1月23日：地震防災センター）

- 編集委員会の報告
  - 検討テーマの今後の進め方について説明
  - 各委員による報告
- 〈テーマ〉  
「協働（コラボレーション）による自主防災組織の活性化をめざして」  
主な意見：協働による減災を目指すのであれば、まずは地域の人財を把握し、協働を目指すことが効果的。結果、先ず人材台帳の整備率の向上をすすめることに賛成する。

### 第5回定例会（平成30年3月20日：県庁）

H30.3『人材台帳』作成のすすめ 原稿完成

## 2. 自主防災新聞の発行

自主防災新聞編集委員会開催日

第1回	平成29年	6月13日(火)	第97号編集
第2回		9月19日(火)	第98号編集
第3回	平成30年	1月15日(月)	第99号編集

### 《自主防災新聞掲載内容》

●第97号 平成29年8月1日発行

特集：熊本地震から1年…

ー熊本地震を踏まえ、わが家の対策を見直そう！ー

- ・耐震化、家具固定（プロジェクト TOUKAI-O）

災害時こそ地域で助け合おう！

- ・避難所の開設と運営
- ・避難所で命を落とさないために

お知らせ：台風シーズン到来 サイポスレーダーにアクセス！

静岡県総合防災訓練に参加しましょう

焼津市消防防災センター「防災学習室“しえ〜る”」リニューアル！

わが町の防災活動！！：白田区自主防災会（東伊豆町）の活動紹介

その他：私たちが地域防災活動を盛り上げていきます！

●第98号 平成29年11月1日発行

特集：11月は地震防災強化月間です！！

- ・大きな地震が起きても、できる限り自宅で生活できるように心がけましょう！
- ・大事な人との連絡方法を決めておきましょう！
- ・12月3日(日)は「地域防災の日」地域防災訓練に参加しましょう！
- ・助け合いの輪を広げよう！
- ・ご活用ください！防災出前講座

わが町の防災活動！！：依田橋町自主防災会（富士市）の活動紹介

お知らせ：火の用心 ことばを形に 習慣に（秋の全国火災予防運動）

●第99号 平成30年3月1日発行

特集：「東海地震に関連する情報」が

「南海トラフ地震に関連する情報」になりました！

- ・南海トラフ地震に関連する情報（平成29年11月1日から）
- ・本県の今後の防災対応について検討を進めていきます！
- ・日頃の備えが基本です！

わが町の防災活動：修善寺ニュータウン自主防災会（伊豆市）の活動紹介

お知らせ：津波対策推進旬間のお知らせ（3月6日～15日）

平成29年度静岡県地域防災活動知事褒賞

平成30年度地震防災強化月間の標語を募集します！







第98号 平成29年11月1日発行

特集：11月は地震防災強化月間です！！

- 大きな地震が起きても、できる限り自宅で生活できるように心がけましょう！
  - 大事な人との連絡方法を決めておきましょう！
  - 12月3日(日)は「地域防災の日」地域防災訓練に参加しましょう！
- わが町の防災活動！！：依田橋町自主防災会（富士市）の活動紹介  
お知らせ：火の用心 ことばを形に 習慣に（秋の全国火災予防運動） ほか

### わが町の防災活動！！

**依田橋町自主防災会（富士市）**  
平成28年度静岡県地域防災活動助成事業受賞受賞

依田橋町は田子の浦港に隣接し、約110世帯、310人が生活しています。地域では、東日本大震災の津波被害を教訓に、津波避難（0）を目指し、「依田橋町津波避難訓練計画」を策定しました。策定後の津波対策訓練では、計画に基づき、安否確認及び避難行動要支援者への支援訓練を実施し、約160人が参加しました。また、独自の避難方法として、各世帯を5軒からグループに分し、声を掛け合っで津波避難避難（0）を達成する「向こう三軒両隣作戦」を実施しています。これからの町内の若人と創生工夫して訓練を行ってきたいと思っております。

依田橋町自主防災会長 山本 啓行

---

**静岡県 危機管理部からのお知らせ**

### 「火の用心 ことばを形に 習慣に」

消防庁では、11月9日(木)から11月15日(水)までの7日間の「秋の全国火災予防運動」としています。

**Check! 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント**

**3つの習慣**

1. 煙たばこは、絶対に吸わない。
2. ストープは、燃やすものから離れた位置で使用する。
3. ストープなどの半端な燃やしは、火災の原因。

**4つの対策**

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 煙巻、衣類掛けカマドからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
3. 火災発生しないように注意する。住宅用火災警報器を設置する。
4. 高齢者や身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

出典：消防庁ホームページ（http://www.fdma.go.jp/）

**あなたのお家の住宅用火災警報器は10年経過していませんか？**  
住宅用火災警報器は、古くなるで電池切れや電子部品の故障などにより、火災を感知しなくなる場合があります。  
**電池交換もしくは、お家のセンサー等と一緒に買い換えましょう。**  
静電防止は、平成18年から新築住宅、平成27年から全ての住宅への設置が義務付けられています。

**防災グッズ**  
避難時に持ち出しやすいように、クイズをクリアすると防災グッズがもらえます。  
おうちの中に入る文字をお答えください。

**自宅を生活で継続するために、普段食べている食料をまとめて〇〇分は備蓄をしましょう。**

避難時に20分程度は、食品を確保します。  
避難先へ行くバス、学校、図書館、保健センター等に備蓄して避難しやすくなります。  
避難先へ行くバス、学校、図書館、保健センター等に備蓄して避難しやすくなります。

## 自主防災新聞 No.98

2017年11月

### 11月は地震防災強化月間です！！

大きな地震が起きても、できる限り自宅で生活できるように心がけましょう！

想定される南海トラフ地震のような大規模災害が発生すると、しばらくの間、物資が不足し、食料は高騰してしまふことが予想されます。自宅での生活を継続するために、普段食べている食料を含めて1週間分は備蓄をしましょう。

#### 自宅にある食料、飲料水も活用できます

**家庭での備蓄例（1週間分 大人2人の場合）**

**必需品**

- カセットコンロ 42分
- カセットボンベ

**各項目ごとにいづれかの備蓄を必要分用意しましょう**

**主食（エネルギー補給の確保）**

- 米（炊き立て）
- 乾燥パスタ（500g×1パック）
- カップ麺（100g×1パック）
- レトルトご飯
- シリアル

**あわせて 42食分**

**副食（タンパク質の確保）**

- 缶詰（肉・魚）
- 豆腐
- レトルト食品（カレー・シチュー）
- ロングライフ牛乳
- かつお節

**あわせて 42食分**

**副菜・その他**

- 野菜、山菜、野菜ジュース
- 海藻類等（海苔、のり）
- 汁物（インスタント味噌汁等）
- 調味料
- 缶詰

**災害時の食料は非常食だけでは足りません**  
災害時は、冷蔵庫内の食料、常備食料、非常食の順に活用していきましょう。  
まずは冷蔵庫の食料の消費を早く終わらせます。  
常温保存の食料は、賞味期限を必ず確認してください。

**ローリングストック法（回転備蓄）**  
日々消費する食料を使いながら備蓄していく方法です。賞味期限の少ないものから先に使うよう回転するのがコツです。

### 11月は地震防災強化月間です！！

**大事な人との連絡方法を決めておきましょう！**

災害時は、安否確認等の電話が混雑し、電話が繋がりにくい状況が続きます。電話に繋がらない方法を知っていると、スムーズに安否が確認できます。

**NTTでは、災害時にサービスを提供しています！**（毎月11日、15日に実施されています）

**171 災害用伝言ダイヤル**

**無料通話や無料メールアプリ「LINE」の活用方法！**  
LINEは電話回線がなくても使えて、インターネットが繋がってしまふだけで使えます。

**災害用伝言ダイヤル（171）** 最大4回はこのメールへへメッセージを送信することができます。  
メッセージを送信する際は、「171」を入力し、メッセージを送信してください。

**災害用伝言ダイヤル（171）** 最大4回はこのメールへへメッセージを送信することができます。  
メッセージを送信する際は、「171」を入力し、メッセージを送信してください。

**各携帯電話会社のアプリもあります！**

**docomo 災害用キット**（災害用伝言ダイヤル）  
**au 災害用伝言ダイヤル**（災害用伝言ダイヤル）  
**ソフトバンク 災害用伝言ダイヤル**（災害用伝言ダイヤル）

**12月3日(日)は「地域防災の日」地域防災訓練に参加しましょう！**

**防災は日頃の備えと地域の和**（地域防災強化月間スローガン）

11月の地震防災強化月間で自衛隊（自らの命は自ら守る）、共助（自らの地域は皆で守る）の意識を高め、12月3日(日)を中心に行われる「地域防災訓練」に参加しましょう。

**静岡県の「地域防災訓練」と「地域防災の日」**  
今年から7年連続の194年（昭和19年）12月3日(日)に、伊予半島の海岸を震源に「東南海地震」が発生しました。この地震では、県の西部を中心に295人の方が、犠牲となりました。この地震を教訓として全国をめぐり、地域防災訓練が1950年（昭和25年）から始められ、1996年（昭和21年）には12月の第1日曜日を「地域防災の日」と定めました。

**Twitter/Facebookアカウント「静岡県 防災」**  
地震・津波、火災、土砂災害などの防災情報がリアルタイムに自動投稿されます。  
地震防災強化月間中（11月1日～11月30日）の平日は毎日、防災に関するお知らせを投稿しています。SNSをチェックして防災意識を高めましょう！

**静岡県防災センターのHPにて最新の自主防災新聞が閲覧できます。**

**QRコードをスマホで読み取ると、最新の自主防災新聞が閲覧できます。**

### 助け合いの輪を広げよう！

**自主防災組織と地域内の事業者との連携ができれば、地域の防災力がより高められます。**  
ここでは、地域との連携を進めている事業者の取組事例を紹介いたします。  
様々な連携を模索し、地域コミュニティ全体で助け合いの輪を広げましょう。

**災害時に地域の力になります！**  
わが社は、建設会社「災害時における一次避難、災害後活動支援」への協力に関する協定書を平成27年に締結しました。災害時に建設会社から支援が受けられ、被災者の一部を一時の避難所として提供し、一時的避難者が安心して避難できるような食料、水及び生活用品（缶づめ、ビスケット、水、毛布等）を提供します。

**日頃から防災意識を高めています**  
社内の安全・防災意識を高めるため、毎月6日に安全講習会、7月にBCP研修を実施し、毎月22日を安全意識の日として意識向上に努めています。また、社内で派遣会社士の資格を毎月2人ずつ取得し、社内の意識向上を図ることにより、地域の防災力向上につなげていきたいと思います。  
地域に貢献したいと思っている事業所はたくさんあります。災害時は、組織の垣根を越え、地域一丸となって乗り越えましょう！

**ご活用ください！ 防災出前講座**  
各市町や各機関管理部署では、自主防災組織をはじめ、学校、事業所等に出向いて防災出前講座を実施しています。講座だけでなく、防災ゲームなども行っています。皆さんのご希望に応じた講座を実施します！

**●興味・関心がありましたら、各市町担当または下記の電話番号へお気軽にご相談ください！**

消防局管理 TEL: 0558-24-2004 警察管理部署 TEL: 055-920-2002  
中国電管管理 TEL: 054-644-9104 西部電管管理 TEL: 0538-37-2204 危機管理課 TEL: 054-221-3694



第99号 平成30年3月1日発行

特集：「東海地震に関連する情報」が

「南海トラフ地震に関連する情報」になりました！

- 南海トラフ地震に関連する情報（平成29年11月1日から）
- 本県の今後の防災対応について検討を進めていきます！
- 日頃の備えが基本です！

わが町の防災活動：修善寺ニュータウン自主防災会（伊豆市）の活動紹介  
お知らせ：平成30年度地震防災強化月間の標語を募集します！ ほか

### 静岡県 危機管理部からのお知らせ

#### 平成29年度静岡県地域防災活動知事賞

平成29年度静岡県地域防災活動知事賞を、以下の方が受賞し、11月18日（土）に浜松市福祉センターにおいて授賞した（平成29年度自主防災活動推進大会）で表彰しました。

自主防災組織の部	自主防災組織委員の部
西浜地区連合自治会自主防災会（沼津市）	竹本 幹男（沼津市、大学地区連合自治会自主防災会）
三軒自主防災会（浜松市南区）	鈴木 博（沼津市、今川地区連合自治会自主防災会）
	鈴木 泰司（熱海市、厚浜区自主防災会）
	重藤 達夫（熱海市、厚浜区自主防災会）
	高林 寛治（浜松市浜北区、浜松市自主防災推進協会）
	小林 祥一（浜井市、上山地区自主防災会）
	高橋 啓成（沼津市、上の原自主防災会）

受賞団体の活動内容については、静岡県 地域防災活動知事賞 検索

---

#### 平成30年度地震防災強化月間の標語を募集します！

毎年11月の地震防災強化月間の標語について、平成30年度は、広く県民の皆様にご自身の考えと意識を取り組んでいただけるよう、公募することになりました。  
標語でも親しみやすく、かつ、「自助・共助」の大切さを心から伝えかける標語をお待ちしております！  
募集要項に記された方は、11月に開催予定の「自主防災活動推進大会」にて表彰いたします。  
詳しく、ご応募ください！（参考）平成29年度 標語「防災は、日頃の備えと、地域の絆」

応募資格：静岡県内に在住、もしくは通勤、通学している方  
応募期間：平成30年3月1日（木）～4月30日（月）  
応募方法：記入事項を記入し、以下の方法でご応募ください。  
① 郵送：1封筒につき1枚とし、1人1封筒でも応募可能です。

賞状：郵送  
◎ 1等賞：1点 ◎ 優等賞：5点 を選定します！  
◎ 1等賞：2万円相当の防災用品  
◎ 優等賞：3千円相当の防災用品

【ハガキ】  
〒420-8601  
静岡県伊豆市伊豆9番6号  
危機管理部 危機情報課 行  
【web】入力フォーム  
https://www.kantan.com/pref/shizuoka/  
QRコード

◎ 応募前に募集要項をご覧ください。静岡県 地震防災強化月間標語募集 検索

### 「災害に備える知恵」満載の情報紙

# 自主防災新聞 No.99

2018年3月

「東海地震に関連する情報」が  
「南海トラフ地震に関連する情報」になりました！

**地震発生は予測は難しい**  
国の中央防災会議では、「現在の科学的知見からは、精度の高い地震の予測は難しい」としており、東海地震に注目した情報は発表されなくなりました。

**「南海トラフ地震に関連する情報」運用開始！**  
気象庁は、昨年11月1日から、新たな防災対応が定まるまでの当面の間、南海トラフ沿いの全域を対象とした「南海トラフ地震に関連する情報」を発表することになりました。  
この情報は過去の事例を踏まえ、近いうちに大きな地震が起きる可能性が高くなると考えられる以下のような場合に発表されることが想定されています。

**例：パターン1**

南海トラフの西側だけで大規模地震が発生した

西側で大規模地震（M8クラス）

東側は活動する？

1900年以降に全世界で発生したM8以上の地震96件のうち、南海トラフで7日以内に同規模の地震は12件発生しています。

**例：パターン2**

MB～M9クラスの地震と比べて一回り小さい規模（M7クラス）の地震が発生した

M7クラスの地震

南海トラフの大規模地震の予測？

1900年以降に全世界で発生したM7以上の地震1,368件のうち、同じ領域で7日以内に同規模以上の地震は24件発生しています。

**地震はいつ起きるか分かりません！**  
突然、大きな地震が起きたり、想定されているパターン以外で起きる場合もあります。

検索：静岡県 東海地震の事前対応の見直し 検索

「東海地震に関連する情報」が「南海トラフ地震に関連する情報」になりました！

**南海トラフ地震に関連する情報（平成29年11月1日から）**

「新たな防災対応が定められるまでの間の暫定的な対応です」

定例	臨時	臨時
毎月の調査結果を公表する場合	異常な現象 <sup>※1</sup> を観測 ⇒大規模地震と関連するかどうか調査を始めた場合 (または調査を継続している場合)	調査の結果、大規模地震発生の可能性が平時と比べ相対的に高まった場合
		相対的に高まった状態でなくなった場合

※1 南海トラフ沿いでM7以上の地震が発生した場合等

**県の対応** 情報収集体制 危機管理連絡調整会議の開催  
・県民への呼びかけ（日頃の備え）  
・県有重要施設の点検 等

**住民の対応** あわせて落ち着いて、日頃の備えを再確認しましょう！

※本情報が発表されなくても、南海トラフ沿いの大規模地震が発生することもあります。

本県の今後の防災対応について検討を進めていきます！

地震への防災対策は、県民の皆様の日頃の備えが基本です。県ではこれに加え、県民の皆様の安全を確保するために自治体・学校・企業等の事前の防災対応として何ができるのか、様々な立場の方の意見を聞きながら、検討を進めていきます。

静岡県防災会議

専門部会  
ライフライン事業者  
学校関係者  
学識経験者 等

検討  
・住民の事前避難  
・学校の休校、企業の休業  
・公共交通機関の運行停止 等

日頃の備え  
「自助・共助」  
自治体・学校・企業等の事前の防災対応

**日頃の備えが基本です！**  
南海トラフ地震に関連する情報の発表の有無に限らず、突発的に地震が発生しても大丈夫ように備えましょう！

耐震化 家具固定 備蓄 安否確認方法の確認

171 緊急通報ダイヤル

**わが町の防災活動！！**  
修善寺ニュータウン自主防災会（伊豆市）

修善寺ニュータウンは、4つの行政区にまたがり、約350世帯、700人が生活しており、別荘地として開発された地区です。

私たちの自主防災会は、内閣府の「地区防災計画」指定モデル地区の指定を受けており、昨年12月以下のような取り組みをまとめた地区防災計画書を伊豆市へ提出しました。

**取り組み内容**  
平成29年度から地区の皆様を対象としたメール配信システムを導入し、台風接近に伴う注意喚起、防災訓練の案内等の情報を発信しています。また、被災時の対応連絡メールの送信も可能です。高齢者の携帯・スマホ未使用者や別荘所有者への対応等が課題ですが、メール配信登録者の方からは好評をいただいております。

会長 谷村 厚太郎  
＜危機管理連絡調整委員会 委員長＞

みんなてつくる 地区防災計画 検索

Twitter・Facebookアカウント「静岡県 防災」  
フォローや「いいね」よろしくお願ひします。

地域：津波、大津、土砂災害などの防災情報やアラタイムに自動投稿されます。  
平時は、防災会議の議事や防災訓練の準備などの状況に合わせた情報の提供をしています。

Twitter [アカウント名]静岡県 防災  
Facebook [アカウント名]静岡県 防災

QRコードをスマートフォンで読み取ると、アカウントが自動的にフォローされます。  
※自主防災新聞/アカウント名欄へ入力

**地震だ、津波だ、すぐ避難！**

静岡県では、東日本大震災が起きた3月11日を含む10日間（3月6日～15日）を津波対策推進期間と定め、津波の際の緊急避難場所、避難経路の確認を呼びかけています。

**今年の津波避難訓練の統一実施日は3月11日（日）です！**



富国有徳の理想郷—しずおか



Shizuoka Prefecture

---

静岡県地域防災活動推進委員会に関するお問い合わせ

---

**静岡県危機管理部危機情報課**

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-221-2459 FAX 054-221-3252

インターネットによる防災情報は、下記のホームページで提供しています。

静岡県危機管理部 <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>

静岡県地震防災センター <http://www.pref.shizuokajp/bousai/e-quakes/>